

ふるさとにっこり通信



自民改革会議 静岡県議会議員

あつ ゆき らち淳行 県政報告

目指すは「ふるさと暮らし満足度日本一」のまちづくり

第26号 2018.3



平成30年2月定例会 委員長報告

委員長報告の内容につきまして、一部ご紹介させていただきます。私の質問した内容も取り上げられました。引き続きしっかりと取り組んでまいります。

厚生委員会

健康福祉の実現

「県民の幸福と安らぎを築くため、安定した生活を支える健康福祉の実現」という健康福祉部の目標を具現化する重要な事業の一つとして、こども医療費助成の拡充を位置づけています。教育費などの負担が

安心して生じても生む育てられた環境をつくるために

→とも医療費助成制度拡充の目的と今後の取り組みについての質問に対する回答がありました。

増加する高校生世代の子どもを持つ家庭の経済的負担の軽減を図るとともに、疾病への早期対応を可能にして、安心して子どもを生み育てらわれる環境とすることを目的としています。制度の拡充には、県民からの強い要望に加え、市長会や町村会の要



望もあつたことから、県内全市町での実施を目指して取り組んでいきました。

危機管理くらし環境委員会

危機管理・安全対策について



※写真はイメージです

地震津波・対策アクションプロジェクト2013
の進捗状況を管理できるようにするために

地震・津波対策アクションプログラム2013」に關し、新たに設定した段階的補助的な目標の具体例についての質問に対しても以下のような答弁がありました。

アクションプログラムの目標の達成に向けた具体的な取り組み事項を明らかにし、進捗状況を管理できるようにするため、段階的・補助的な目標を設定しました。具体例として、2022年度までに7日分以上の飲料水の備蓄率100%達成を目標とし、県民が理解しやすい広報の強化、自主防災新聞等によるローリングストック法の周知、長期保存可能な飲料水の情報提供の3つの目標を設定したとの答弁がありました。

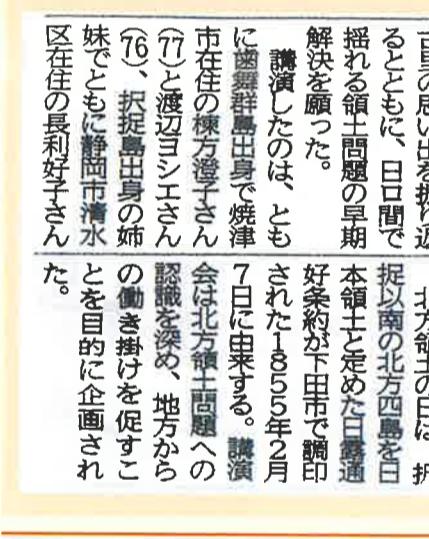
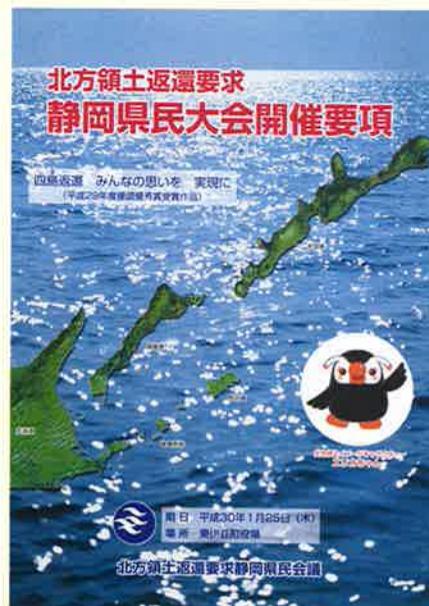
同センターは、性犯罪・性暴力の被害に遭われた方の心身の健康の回復を図ることを目的に設置します。被害者の心情に配慮した電話相談や面談、医療機関や弁護士会等と連携した心身の医療的支援、法的支援等のコーディネートのほか、受診にか

かる医療費負担を軽減する経済的支援を行います。平日は相談員2名が常駐し、夜間や休日は電話相談対応により24時間体制を整えます。本年7月のセンター開設までに、関係機関が共有する具体的な支援マニュアルの整備や連絡会議の実施を予定しています。



**性犯罪等被害者ワシントン支援センター
7月開設、経済的支援を**

性犯罪等被害者ワンストップ支援センターの業務内容と
ルについての質問に対し、以下のような答弁がありました



北方四島はこれまで一度も外国の領土になつたことはありません。

日露通好条約(安政元(1855)年)

日露間の国境が初めて法的に確定したのは、1855年に調印された日露通好条約においてである。この条約で、国境は択捉島と得撫(ウルップ)島の間と定められた。また、樺太(サハリン)は從来どおり国境を設けず、両国民の混住の地とすることが定められた。

樺太千島交換条約(明治8(1875)年)

樺太千島交換条約を結び、千島列島をロシアから譲り受けたるかわりに、ロシアに対して樺太(サハリン)全島を放棄した。この交換条約では、日本に譲渡される千島列島に属する島名を一つ一つ挙げているが、列挙されているのは、得撫(ウルップ)島以北の18島の名称であって、択捉島、国後島、色丹島及び歯舞群島の北方四島は含まれていない。

ポーツマス条約(明治38(1905)年)

日露戦争の結果、ポーツマス条約が締結され、北緯50度以南の南樺太が日本の領土になった。

サンフランシスコ平和条約(昭和26(1951)年)

サンフランシスコ平和条約が署名され、日本は千島列島と北緯50度以南の南樺太を放棄した。同条約にいう千島列島には、日本固有の領土である北方四島は含まれていない。また、ソ連は、この条約の署名を拒否しており、この条約上の利益を主張し得ない。

東伊豆町役場において北方領土返還要求静岡県民大会が開催されました。静岡県議会からは、議長と私との2名にて出席してまいりました。1855年の日露通好条約が下田市で調印され、歴史的に

深いかかわりを持つ本県では2月7日の北方領土の日を間近に控え、北方領土の早期返還に向けてさらに県民の理解と世論を高め、今後も早期実現に向けた活動を行ってまいります。

国で定めた2月7日の「北方領土の日」。日々北方領土問題について考える中で、このようないいことをより一層陸海空の日を境により一層陸海空の日

北方領土返還要求 静岡県民大会

平成30年1月25日



北方領土の早期返還実現に取り組んでいます。

らち淳行活動報告

自民党北方領土を考える 議員連盟主催講演会

平成30年2月10日

本の領土に対する意識を高め、わが国固有の領土として平和裏に解決されるよう静岡からも活動を広めています。

北方四島は「日本の領土」 県庁元島民女性が講演



(左端) 池田京子さん
(右端) 棟方さん
(中央) 長利好子さん

73歳、池田京子さんは2017年9月、幼少期を過ごした歯舞群島の一つ、多楽島に15年ぶり2度目の上陸を果たしましたことを紹介。「海岸の砂浜が減り、島全体が小さくなつたようでもさみしくなつた」と語

り、海の幸に恵まれた古里を「絶対に日本の領土だと主張している」と言葉に力を込めました。

74歳、棟方さんは2017年9月、幼少期を過ごした歯舞群島の一つ、多楽島に15年ぶり2度目の上陸を果たしましたことを紹介。「海岸の砂浜が減り、島全体が小さくなつたようでもさみしくなつた」と語

り、海の幸に恵まれた古里を「絶対に日本の領土だと主張している」と言葉に力を込めました。

75歳、長利好子さんは2017年9月、幼少期を過ごした歯舞群島の一つ、多楽島に15年ぶり2度目の上陸を果たしましたことを紹介。「海岸の砂浜が減り、島全体が小さくなつたようでもさみしくなつた」と語

り、海の幸に恵まれた古里を「絶対に日本の領土だと主張している」と言葉に力を込めました。

76歳、池田京子さんは2017年9月、幼少期を過ごした歯舞群島の一つ、多楽島に15年ぶり2度目の上陸を果たしましたことを紹介。「海岸の砂浜が減り、島全体が小さくなつたようでもさみしくなつた」と語

り、海の幸に恵まれた古里を「絶対に日本の領土だと主張している」と言葉に力を込めました。

77歳、棟方さんは2017年9月、幼少期を過ごした歯舞群島の一つ、多楽島に15年ぶり2度目の上陸を果たしましたことを紹介。「海岸の砂浜が減り、島全体が小さくなつたようでもさみしくなつた」と語

り、海の幸に恵まれた古里を「絶対に日本の領土だと主張している」と言葉に力を込めました。

78歳、長利好子さんは2017年9月、幼少期を過ごした歯舞群島の一つ、多楽島に15年ぶり2度目の上陸を果たしましたことを紹介。「海岸の砂浜が減り、島全体が小さくなつたようでもさみしくなつた」と語

り、海の幸に恵まれた古里を「絶対に日本の領土だと主張している」と言葉に力を込めました。

79歳、池田京子さんは2017年9月、幼少期を過ごした歯舞群島の一つ、多楽島に15年ぶり2度目の上陸を果たしましたことを紹介。「海岸の砂浜が減り、島全体が小さくなつたようでもさみしくなつた」と語

り、海の幸に恵まれた古里を「絶対に日本の領土だと主張している」と言葉に力を込めました。

80歳、棟方さんは2017年9月、幼少期を過ごした歯舞群島の一つ、多楽島に15年ぶり2度目の上陸を果たしましたことを紹介。「海岸の砂浜が減り、島全体が小さくなつたようでもさみしくなつた」と語

り、海の幸に恵まれた古里を「絶対に日本の領土だと主張している」と言葉に力を込めました。

81歳、長利好子さんは2017年9月、幼少期を過ごした歯舞群島の一つ、多楽島に15年ぶり2度目の上陸を果たしましたことを紹介。「海岸の砂浜が減り、島全体が小さくなつたようでもさみしくなつた」と語

り、海の幸に恵まれた古里を「絶対に日本の領土だと主張している」と言葉に力を込めました。

82歳、池田京子さんは2017年9月、幼少期を過ごした歯舞群島の一つ、多楽島に15年ぶり2度目の上陸を果たしましたことを紹介。「海岸の砂浜が減り、島全体が小さくなつたようでもさみしくなつた」と語

り、海の幸に恵まれた古里を「絶対に日本の領土だと主張している」と言葉に力を込めました。

83歳、棟方さんは2017年9月、幼少期を過ごした歯舞群島の一つ、多楽島に15年ぶり2度目の上陸を果たしましたことを紹介。「海岸の砂浜が減り、島全体が小さくなつたようでもさみしくなつた」と語

り、海の幸に恵まれた古里を「絶対に日本の領土だと主張している」と言葉に力を込めました。

84歳、長利好子さんは2017年9月、幼少期を過ごした歯舞群島の一つ、多楽島に15年ぶり2度目の上陸を果たしましたことを紹介。「海岸の砂浜が減り、島全体が小さくなつたようでもさみしくなつた」と語

り、海の幸に恵まれた古里を「絶対に日本の領土だと主張している」と言葉に力を込めました。

85歳、池田京子さんは2017年9月、幼少期を過ごした歯舞群島の一つ、多楽島に15年ぶり2度目の上陸を果たしましたことを紹介。「海岸の砂浜が減り、島全体が小さくなつたようでもさみしくなつた」と語

り、海の幸に恵まれた古里を「絶対に日本の領土だと主張している」と言葉に力を込めました。

86歳、棟方さんは2017年9月、幼少期を過ごした歯舞群島の一つ、多楽島に15年ぶり2度目の上陸を果たしましたことを紹介。「海岸の砂浜が減り、島全体が小さくなつたようでもさみしくなつた」と語

り、海の幸に恵まれた古里を「絶対に日本の領土だと主張している」と言葉に力を込めました。

87歳、長利好子さんは2017年9月、幼少期を過ごした歯舞群島の一つ、多楽島に15年ぶり2度目の上陸を果たしましたことを紹介。「海岸の砂浜が減り、島全体が小さくなつたようでもさみしくなつた」と語

り、海の幸に恵まれた古里を「絶対に日本の領土だと主張している」と言葉に力を込めました。

88歳、池田京子さんは2017年9月、幼少期を過ごした歯舞群島の一つ、多楽島に15年ぶり2度目の上陸を果たしましたことを紹介。「海岸の砂浜が減り、島全体が小さくなつたようでもさみしくなつた」と語

り、海の幸に恵まれた古里を「絶対に日本の領土だと主張している」と言葉に力を込めました。

89歳、棟方さんは2017年9月、幼少期を過ごした歯舞群島の一つ、多楽島に15年ぶり2度目の上陸を果たしましたことを紹介。「海岸の砂浜が減り、島全体が小さくなつたようでもさみしくなつた」と語

り、海の幸に恵まれた古里を「絶対に日本の領土だと主張している」と言葉に力を込めました。

90歳、長利好子さんは2017年9月、幼少期を過ごした歯舞群島の一つ、多楽島に15年ぶり2度目の上陸を果たしましたことを紹介。「海岸の砂浜が減り、島全体が小さくなつたようでもさみしくなつた」と語

り、海の幸に恵まれた古里を「絶対に日本の領土だと主張している」と言葉に力を込めました。

91歳、池田京子さんは2017年9月、幼少期を過ごした歯舞群島の一つ、多楽島に15年ぶり2度目の上陸を果たしましたことを紹介。「海岸の砂浜が減り、島全体が小さくなつたようでもさみしくなつた」と語

り、海の幸に恵まれた古里を「絶対に日本の領土だと主張している」と言葉に力を込めました。

92歳、棟方さんは2017年9月、幼少期を過ごした歯舞群島の一つ、多楽島に15年ぶり2度目の上陸を果たしましたことを紹介。「海岸の砂浜が減り、島全体が小さくなつたようでもさみしくなつた」と語

り、海の幸に恵まれた古里を「絶対に日本の領土だと主張している」と言葉に力を込めました。

93歳、長利好子さんは2017年9月、幼少期を過ごした歯舞群島の一つ、多楽島に15年ぶり2度目の上陸を果たしましたことを紹介。「海岸の砂浜が減り、島全体が小さくなつたようでもさみしくなつた」と語

り、海の幸に恵まれた古里を「絶対に日本の領土だと主張している」と言葉に力を込めました。

94歳、池田京子さんは2017年9月、幼少期を過ごした歯舞群島の一つ、多楽島に15年ぶり2度目の上陸を果たしましたことを紹介。「海岸の砂浜が減り、島全体が小さくなつたようでもさみしくなつた」と語

り、海の幸に恵まれた古里を「絶対に日本の領土だと主張している」と言葉に力を込めました。

95歳、棟方さんは2017年9月、幼少期を過ごした歯舞群島の一つ、多楽島に15年ぶり2度目の上陸を果たしましたことを紹介。「海岸の砂浜が減り、島全体が小さくなつたようでもさみしくなつた」と語

り、海の幸に恵まれた古里を「絶対に日本の領土だと主張している」と言葉に力を込めました。

96歳、長利好子さんは2017年9月、幼少期を過ごした歯舞群島の一つ、多楽島に15年ぶり2度目の上陸を果たしましたことを紹介。「海岸の砂浜が減り、島全体が小さくなつたようでもさみしくなつた」と語

り、海の幸に恵まれた古里を「絶対に日本の領土だと主張している」と言葉に力を込めました。

97歳、池田京子さんは2017年9月、幼少期を過ごした歯舞群島の一つ、多楽島に15年ぶり2度目の上陸を果たしましたことを紹介。「海岸の砂浜が減り、島全体が小さくなつたようでもさみしくなつた」と語

り、海の幸に恵まれた古里を「絶対に日本の領土だと主張している」と言葉に力を込めました。

98歳、棟方さんは2017年9月、幼少期を過ごした歯舞群島の一つ、多楽島に15年ぶり2度目の上陸を果たしましたことを紹介。「海岸の砂浜が減り、島全体が小さくなつたようでもさみしくなつた」と語

り、海の幸に恵まれた古里を「絶対に日本の領土だと主張している」と言葉に力を込めました。

99歳、長利好子さんは2017年9月、幼少期を過ごした歯舞群島の一つ、多楽島に15年ぶり2度目の上陸を果たしましたことを紹介。「海岸の砂浜が減り、島全体が小さくなつたようでもさみしくなつた」と語

り、海の幸に恵まれた古里を「絶対に日本の領土だと主張している」と言葉に力を込めました。

100歳、池田京子さんは2017年9月、幼少期を過ごした歯舞群島の一つ、多楽島に15年ぶり2度目の上陸を果たしましたことを紹介。「海岸の砂浜が減り、島全体が小さくなつたようでもさみしくなつた」と語

り、海の幸に恵まれた古里を「絶対に日本の領土だと主張している」と言葉に力を込めました。

101歳、棟方さんは2017年9月、幼少期を過ごした歯舞群島の一つ、多楽島に15年ぶり2度目の上陸を果たしましたことを紹介。「海岸の砂浜が減り、島全体が小さくなつたようでもさみしくなつた」と語

り、海の幸に恵まれた古里を「絶対に日本の領土だと主張している」と言葉に力を込めました。

102歳、長利好子さんは2017年9月、幼少期を過ごした歯舞群島の一つ、多楽島に15年ぶり2度目の上陸を果たしましたことを紹介。「海岸の砂浜が減り、島全体が小さくなつたようでもさみしくなつた」と語

り、海の幸に恵まれた古里を「絶対に日本の領土だと主張している」と言葉に力を込めました。

103歳、池田京子さんは2017年9月、幼少期を過ごした歯舞群島の一つ、多楽島に15年ぶり2度目の上陸を果たしましたことを紹介。「海岸の砂浜が減り、島全体が小さくなつたようでもさみしくなつた」と語

り、海の幸に恵まれた古里を「絶対に日本の領土だと主張している」と言葉に力を込めました。

104歳、棟方さんは2017年9月、幼少期を過ごした歯舞群島の一つ、多楽島に15年ぶり2度目の上陸を果たしましたことを紹介。「海岸の砂浜が減り、島全体が小さくなつたようでもさみしくなつた」と語

り、海の幸に恵まれた古里を「絶対に日本の領土だと主張している」と言葉に力を込めました。

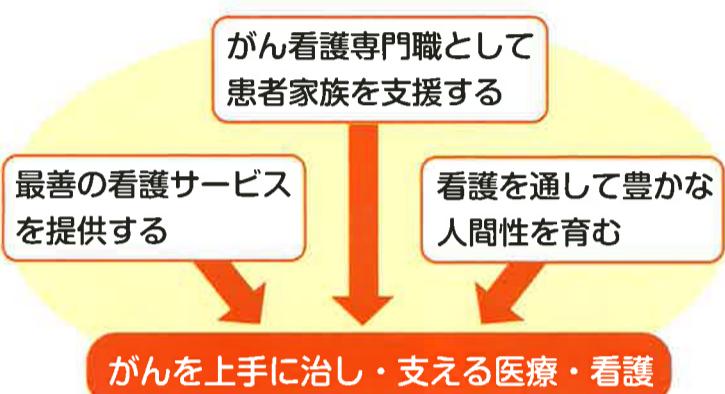
105歳、長利好子さんは2017年9月、幼少期を過ごした歯舞群島の一つ、多楽

らち淳行 観察報告

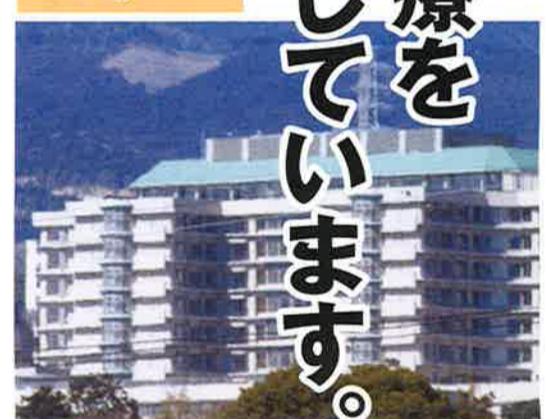
県民に最善のがん医療を提供するためには活動しています。

静岡県立がんセンター研究所施設見学 静岡がんセンター研究所施設見学

自民党看護を考える議員連盟の活動 平成30年1月23日



県民に最善のがん医療を提供し、積極的にがん対策を推進する為に設置。毎年九千人以上の静岡県民が、がんのために命を落とす「がんの時代」と言われています。県内はもとより、世界のがん医療水準を引き上げることに貢献するものと期待しています。



- がん患者・家族支援の必要性から、本人・家族
- それぞれの立場にあつたケア
- 相談対応
- 身体・心のケア
- 情報提供

医師中心の医療から多職種チーム医療へ

医師・看護師のみならず、薬剤師・理学療法士・作業療法士・社会福祉士・管理栄養士・検査技師・放射線技師・事務など院内のあらゆる職種の職員がお互いの専門性を発揮し、個々の患者さんの状態に合わせた質の高い医療を提供することを追求しています。

がん医療の現場の声を、県民の命と健康を守るために活動に活かして行きたいと思います。



震災法の見直し等の課題についての先進的研究などを今後の参考にします。
名古屋大学減災連携研究センター

「ミライのフツーを目指そう」をテーマに、「市民」、「地域」、「企業」が協力し、持続可能な低炭素社会の実現に向けた取り組みの拠点として開設しました。

(豊田市役所)とよたエコフルタウン

持続可能な社会実現に向けて先進事例を学びました。

大震法の見直し後、被害の軽減 減災社会の実現に取り組みます。

危機管理くらし環境委員会県外視察

平成30年1月16日～18日

エネルギー政策

本県の防災先進県にふさわしい情報発信機能強化の検討に資するとともに、広域防災拠点のあり方の参考にします。

防災・交通

全国トップレベルの訓練施設を有する富山県消防学校、体験型学習施設四季防災館の複合施設であるとともに、災害発生時には災害対策拠点となり、水、食料、生活必需品の備蓄拠点となっています。

富山県広域消防 防災センター



環境に配慮したまちづくりの先進事例を学びました。

富山市役所

内閣府が選ぶ環境未来都市の一つである富山市は、「公共交通を軸としたコンパクトなまちづくり」を進めています。自動車から公共交通、徒歩、自転車へ転換促進など。



地元のご要望により 信号機整備が実現しました。

2/28日
より開通済

150号バイパスの整備における信号機の設置



日頃から、ふるさと暮らし日本一を目指し、皆様からのご要望をお伺いした活動を行ってまいります。先日ご報告いたしました、(仮)150号バイパスの整備における信号機の設置が以下の4か所とも実現したことをご報告させていただきます。



●三和南交差点



●上免無橋北交差点



●一色交差点



●惣右衛門西交差点

県政報告会 平成30年2月10日

地域の課題や対策について報告

焼津市文化センターにおきまして、日ごろの県政に関する報告をさせていただきました。お忙しい中多くの方にお集まりいただき、誠にありがとうございました。

人口の減少問題についてなどを、課題や対策について報告させていただきました。

今後も皆様のご支援とご期待に沿えるよう、日々邁進してまいります。



皆様のご意見が、朝比奈川・瀬戸川・成案寺川・石脇川・柿山川の堤防等整備につながりました。



朝比奈川土手工事

朝比奈川・瀬戸川・成案寺川・柿山川・石脇川の堤防等整備も進んでおります。

今後も、地域住民が安心して暮らせるための取り組みを行い、引き続き皆様方のご意見を反映させてまいります。



ふるさとにっこり通信 第26号
自民改革会議 静岡県議会議員

らち淳行 県政報告

目指すは「ふるさと暮らし満足度日本一」のまちづくり

発行 らち淳行 事務所 静岡県焼津市一色 488 TEL 054-631-6123

らち淳行公式ブログをご覧ください
活動内容をご報告しています

検索 らち淳行 思ったこと

<http://rachiatsuyuki.eshizuoka.jp/>

